PRESS RELEASE

報道関係者各位

2021 年 11 月 30 日
野村不動産株式会社
野村不動産コマース株式会社

リリースカテゴリー	住まい	商業施設	街づくり（複合開発）	サステナビリティ

地元に愛された「サンストリート亀戸」跡地における　野村不動産グループ　フラッグシップ商業施設

「KAMEIDO（カメイド） CLOCK（クロック）」 2022 年 4 月末開業

“地域共生”を目指し、テナント・地域の住人同士のつながりを生み出す、独自コミュニティスペース“カメラボ”登場

野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区/代表取締役社長:松尾　大作)及び、野村不動産コマース株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：小島　達也）は、東京都江東区亀戸において、当社グループのフラッグシップ商業施設『KAMEIDO（カメイド） CLOCK（クロック）』を2022年4月末に開業することとなりましたのでお知らせいたします。

左:KAMEIDO（カメイド） CLOCK（クロック）
右:プラウドタワー亀戸クロス
※パースは今後修正になる可能性がございます

本プロジェクトでは、地域の皆さまに愛されていた商業施設「サンストリート亀戸（2016年3月31日閉館）」の跡地において、地域課題を解決し、多様なコミュニティ形成や地域の未来を見据えた価値創出を目指す“地域共生”をテーマにした街づくりとして、『住（プラウドタワー亀戸クロス）』『商』『学』『広場』の複合開発を進めてまいりました。

本商業施設は、「LIVE UP! & LOVE LOCAL」をコンセプトに、高い日常利便性を実現していただく多彩なテナント様を誘致するとともに、施設内外の空間を活用し、お客様、テナント様、地域をつなぎ、地域課題の解決へ貢献できるよう、多様なコミュニティ形成や地域の価値創造を目指します。

施設名称は、地域に住まう皆さまと共に“亀戸”の記憶を紡ぎ、新しい“時”を刻む生活創造拠点となりたいという想いを込めて「KAMEIDO（カメイド） CLOCK（クロック）」と名付けました。

サンストリート亀戸が担っていた商業機能を継承・スケールアップし、衣食住を包括的にサポートできる、「ライフ」「ユニクロ」「TSUTAYA BOOKSOTRE」など各ライフスタイルカテゴリの大型店舗を中心に、専門店全 135 店舗が出店いたします。また、地域コミュニティの活性化に特化したコミュニティスペース「カメラボ」、エンターテインメントを地域内外に発信する中心地となる「カメクロステージ(屋外)」、「カメクロコート（屋内）」など、独自のスペースやコンテンツも始動。独自の魅力で地元に愛され続ける商業施設を実現していきます。

■施設名称「KAMEIDO（カメイド） CLOCK（クロック）」について

この地の記憶を紡ぎ、みんなが集まり、みんなの日々を、亀戸の記憶を刻む場所

KAMEIDO CLOCK

■ステートメント

東京亀戸で、新しい時間が動き始める。

亀戸が大好きなあなたと、これから亀戸が大好きになるあなたのために。
目指すのは、みんなが時間を持ち寄って、リアルな喜びやワクワクを一緒につくり、楽しむこと。
亀戸の歴史に、みんなの記憶に、新しい時を刻む場所。

ショッピングもグルメも、エンターテインメントもカルチャーも。
毎日通いたくなる横丁やマルシェ、見逃せないイベントやライブも。
新しい自分を発見したり、気の合う仲間・友達を見つけたり。
ココから何かを始めたり、誰かの「やってみよう」を応援したり。

それはまさに、ココロ躍る時。
みんなで集まろう。亀戸がどんどん楽しくなっていく。

ココロ躍る時を刻もう。

KAMEIDO CLOCK

■キャラクター 「カメクロちゃん」

カメクロちゃんは、亀戸のココロ躍る時をつかさどるカメ。
背中には、自在に変化する時計の甲羅をもっている。
亀戸の歴史もよく知っていて、これからの未来についても日々考えている。
KAMEIDO（カメイド） CLOCK（クロック）の至る所で、出没情報あり。

■マスタープラン

本敷地は、1939 年～1993 年まで、第二精工舎（現・セイコーインスツル）の東京工場が、モノづくりの拠点として存在していました。その後、工場閉鎖に伴い、地元の生活インフラとしての重要な役割を担いながら、地元の方にも愛される商業施設「サンストリート亀戸」に生まれ変わりました。イベントの聖地、アイドルの聖地、コトづくりの拠点として地域の方に長らく愛されていましたが、2016 年 3 月 31 日に惜しまれつつも閉館となりました。

1939~1993 年　第二精工舎　東京工場

写真提供：セイコーインスツル株式会社

1997~2016 年　サンストリート亀戸

Image Photo

当社グループは、今までの土地の系譜（モノづくり拠点、コトづくり拠点）を踏まえ、また、行政や周辺住民の皆さまと複数回にわたり協議を重ね、地域課題となっていた「生活利便施設の不足」「急増する児童数の増加」を解決する内容として、「亀戸六丁目まちづくり方針」が策定されました。

そして、「亀戸六丁目まちづくり方針」を基に、今般の計画にいたりました。

2022 年 4 月～

■商業コンセプト

誰もが羨む高い日常利便性を実現し、「生活」をよりよく豊かに
お客様、テナント様、地域をつなぎ、
至る所で「ライブ」感があふれ、毎日でも通いたくなる街の結束点

LIVE UP!&Love Local!

お客様、テナント様、地域をつなぎ、皆さまとともに、
「心躍るとき」を感じたい
地域を愛し、地域と繋がる、真の地域連携

誰もがうらやむ高い日常利便性

「衣」「食」「住」「健」「遊」「学」

ライフスタイルが揃った商業施設

世代、性別問わず、みんなで盛り上がり、みんなで
応援できる e-sports プロジェクト

「カメスポ」

大型スーパーマーケットと生鮮三品・食物販専門店
全 26 店舗が集うライブ感溢れる

「地域 No1”食”市場」
カメクロマルシェ

施設内外の独自コミュニティスペースで、

地域、テナントと協働した
イベント等の賑わい創出

亀戸の下町ならではの“食”文化を活かし、
“食”を通じた新たな地域コミュニティの拠点

「カメクロ横丁」

お客様、テナント様、地域
すべての人が主役となれる
コミュニティスペース

みんなのタマリバ**「カメラボ」**

屋外のキッズパークと
屋内のアソビバを兼ねそろえた
約 540 席のフードコート

「アソビバ！フードパーク！」

公式 YouTube チャンネル・スタジオ開設
「カメテレ」

地域巻き込んだ情報発信

■KAMEIDO CLOCK（カメイド クロック） 特徴

①誰もがうらやむ高い日常利便性「衣」「食」「住」「健」「遊」「学」ライフスタイルを提案する主要大型店

○「ユニクロ」と「ジーユー」が同時出店　ご家族と、ご友人と、買い回りが楽しめます

人々の生活をより豊かに、より快適に変えていく究極の普段着“LifeWear”をコンセプトとして掲げるユニクロと、「YOUR FREEDOM 自分を新しくする自由を。」がブランドメッセージのジーユーが同時にオープンします。地域のあらゆるお客様に喜んでいただける商品やサービスをご提供します。

○アルペングループによる総合スポーツ「スポーツ DEPO」とアウトドア専門「アルペンアウトドアーズ」が同時出店

これからスポーツを始める方から、競技に真剣に取り組む方、ライフスタイルにスポーツを取り入れる方まで、様々なニーズに合ったスタイルをスポーツデポがご提案。アルペンアウトドアーズでは、本格的なキャンプ用品はもちろんのこと、アパレルからインテリア雑貨まで充実した品揃えで、アウトドアだけでなく、インドアでも活用できるおしゃれな商品を多数ご提供します。

○総合家電「コジマ×ビックカメラ」

コジマ×ビックカメラは、「お客様のくらしを『より快適に』、『より便利に』、『より楽しく』します。くらし応援コジマ」をスローガンに、地域のお客様の“必要”にお応えする品揃えとサービスをご提供し、最も身近で愛され、必要とされるお店を目指します。

○インテリア雑貨「デコホーム」

「デコホーム」は、ニトリから生まれたインテリア雑貨のお店です。地域の皆様に愛される店作りを心掛け、もっと手軽にお部屋のデコレーションを楽しめるよう、品質やデザインはもちろん、お手頃な価格でアイテムを取り揃えています。

○大型書籍「TSUTAYA BOOKSTORE」

「日常を豊かにする書店」をコンセプトに、新刊やベストセラーはもちろん、地域最大級の実用書、児童書、知育玩具、学習参考書を揃え、地域のお客様の生活をサポート。イベントなども開催し“地域に根ざした生活提案型書店”を目指します。

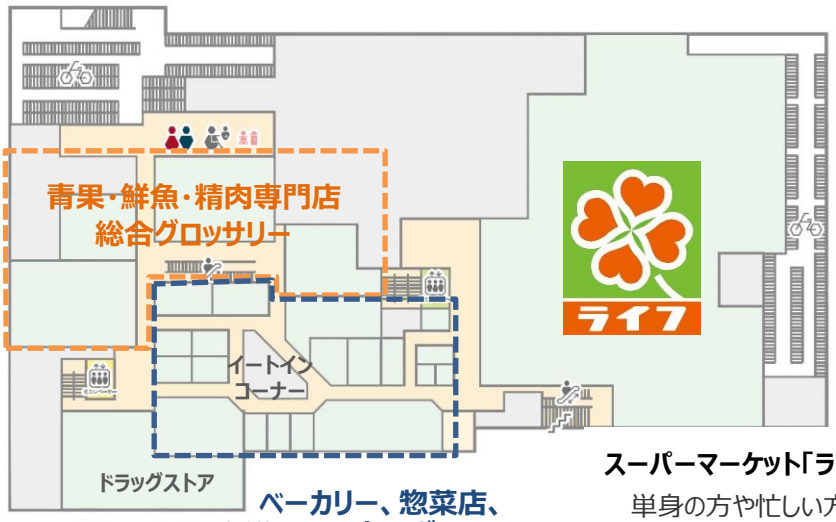
○クリニックモール「ドクターズスクエア」

『近未来健康サポートステーション』をコンセプトに、亀戸のかかりつけ医として内科・皮膚科・小児科・眼科・脳神経外科・歯科に対応した総合クリニックモールを開業致します。単に診療を受け、薬をもらう場所ではなく、医療や健康に関するあらゆる事柄を集めて発信することにより、地域の皆様に喜んで頂けるクリニックモールを目指します。

②大型スーパーマーケットと生鮮三品・食物販の専門店全 26 店舗が集うライブ感あふれる
『地域 No 1 “食”市場』“カメクロマルシェ”

カメクロマルシェ

地域最大級の“食”市場が誕生します。
エリア No1 の面積を誇るスーパーマーケット「ライフ」に加え、専門性の高い青果・鮮魚・精肉の生鮮三品と総合グロッサリーを誘致し、お客様の幅広いニーズにお応えいたします。さらに、和・洋・中など多彩な惣菜 9 店舗に加え、ベーカリー、和洋菓子、専門グロッサリーが集まり、中央にはお店で買ってそのまま食べることもできる約 50 席のイートインコーナーを設け、ライブ感あふれるフロアとなります。
同フロアには、ドラッグストアやクリーニングなども出店予定で、毎日でも来たくなるフロアを目指します。



イートインコーナー

スーパーマーケット「ライフ」

単身の方や忙しい方におすすめな、ひと手間加えるだけでお召し上がりいただけるミールキットなどの簡便商品をはじめ、近郊で採れた新鮮な野菜や果物を展開するほか、出来立て・焼き立て商品を豊富に品ぞろえいたします。
また、“オーガニック・ローカル・ヘルシー・サステナビリティー”をコンセプトとしたビオラルコーナーを設置いたします。毎日の暮らしに買い物の楽しさと便利さを提供し、食卓が豊かになるお手伝いができる温かい雰囲気のお店を目指します。

※パースは今後修正になる可能性がございます。

③亀戸の下町ならではの“食”文化を活かし、“食”を通じた新たな地域コミュニティ拠点　”カメクロ横丁”

カメクロ横丁

KAMEIDO（カメイド） CLOCK（クロック）の１階路面に、古き良き大衆文化としての親しみやすい横丁の雰囲気を残しつつ、少しオシャレで普段使いできる横丁エリアが誕生します。
カメクロ横丁は、夜の食事をメインとしながらも昼間はゆっくりランチを、お酒と共に楽しむことができる横丁です。
オープンスタイルで店主の顔が見える飲食店が集まったこの場所では、ショップ同士が「競争ではなく協奏」し、一体感の中で人が集い、楽しめる空間。
個性あふれる７店舗が軒を連ね、地元の名店や人気店を気軽に利用できるカメクロ横丁は、亀戸の新たな名所となります。

※パースは今後修正になる可能性がございます。

④屋外のキッズパークであるアソビバを兼ねそろえた約540席のフードコート

アソビバ！フードパーク！

座席数約 540 席を用意し、ファミリー層を中心に幅広い人気の 9 店舗を集積させ、乳幼児を連れたお客様でも使いやすい駅近フードコートを設置します。
フードコートに隣接する形で、4 階、5 階にわたる立体的な屋外空間に、お子様が遊び、楽しむことができるキッズパークも併設し、保護者の方も安心して、ご利用いただけます。キッズパークには、滑り台、小山、噴水などを準備。
屋内のフードコート環境も遊び心溢れる空間を演出し、e-sports を体験できる e-sports スタジオ「カメスポ」も設置します。

＜地域住民、お客様がみんなで楽しめるe-sportsプロジェクト「カメスポ」＞

コンセプト「LOVE　LOCAL」を体現する仕掛けとして、
地元住民やお客様が、街や施設のファンであり、主役になれるきっかけを生み出すような仕掛けを目的に、
e-sports スタジオを開設・導入いたします。
年齢、世代問わず、みんなで盛り上がり、みんなで応援ができる e-sports を通じ、地域を盛り上げていきます。

※パースは今後修正になる可能性がございます。

⑤Love Local を体現するKAMEIDO CLOCK内の独自コミュニティスペース

○カメクロプラザ

亀戸駅側・京葉道路に接する敷地北西角に、
街の顔となる「カメクロプラザ」が誕生。シンボルツリー
のゲートが迎える空間ではマルシェをはじめ多彩なイ
ベントの舞台にもなります。

○カメクロステージ

本敷地南側には、約 3,400 ㎡の屋外広場として
地域のイベントとも連携する「カメクロステージ」と
四季感じられる多彩なランドスケープが誕生します。

○カメクロコート

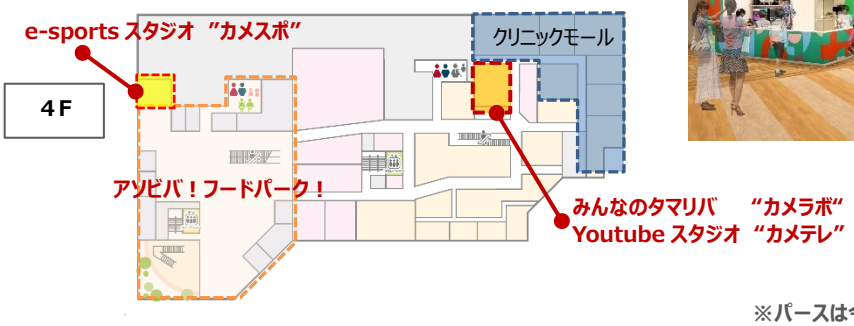
KAMEIDO CLOCK 1Fには、約 260 インチの大型ビジョンを
設置した吹抜け広場「カメクロコート」が誕生します。
屋外のカメクロステージとも連動したイベントを実施し、
賑わいづくりを行っていきます。

○みんなのタマリバ ”カメラボ”

4Fに、コンセプト”LOVE LOCAL”を象徴する
コミュニティスペースが誕生します。
KAMEIDO CLOCKのテナント様や亀戸近隣の団体、企業、
住民の皆さまが、ときに主催者として、ときに参加者として
様々な用途でご利用いただけます。

＜発信拠点 Youtube スタジオ “カメテレ”＞

“カメラボ”空間には、施設情報、ショップ情報だけでなく、
カメラボでの活動内容や地域の情報発信を行うため、
KAMEIDO CLOCK公式 Youtube およびスタジオを
開設いたします。



※パースは今後修正になる可能性がございます。

■SDGｓへの取組み

当社グループは、「私たちの約束」をグループ企業理念として掲げています。
「私たちの約束」は、中長期経営計画「New Value , Real Value」が目指す将来像となっています。
また、「私たちの約束」を実現するためのサステナビリティ推進体系として、４ つの重点テーマ（「安心・安全」「環境」「コミュニティ」「健康・快適」）と ２ つの推進基盤（「人材」「マネジメント体制」）を設定し、経営戦略とサステナビリティの一体推進を図っています。（リンク先 https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/theme/）

KAMEIDO（カメイド） CLOCK（クロック）では、４つの重点テーマに沿い、下記取組みを実施しております。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

環境

■コージェネレーションシステムの導入
・発電時の排熱の空調熱源利用
・ピークカットによる地域消費電力低減寄与
■EV 車用の急速充電器導入
■環境認証取得（BELS･DBJ）
■雨水再利用施設（外構潅水など）
■豊かな緑と広場の併設
・緑化率約 40%（都基準 35%）、壁面緑化、屋上緑化
・生物多様性を創出
■総合設計制度の取組み
・公開空地の確保

安心安全

■災害拠点としての施設づくり
・地域に開かれた防災拠点、訓練実施
・AED 設置、防災備蓄倉庫設置
・館内一時退避スペース
（非常コンセント、Wifi 装備）
・非常用発電機設置
■コージェネレーションシステム導入
・非常時には商業棟館内だけでなく住宅棟にも電力供給
■災害に強い中圧ガス引き込み
■洪水ハザード対応施設

コミュニティ

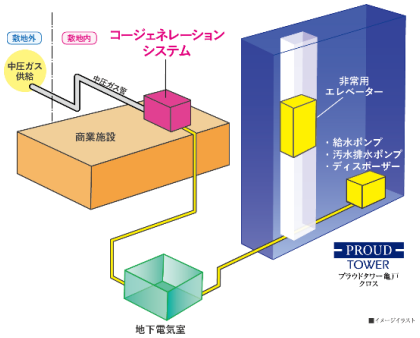
■街、地域の求心力となる、
人を惹きつける施設作り
・２つの大型広場、横丁空間
■地元商店会、町会との連携
（お祭りや季節イベントによる活性化）
■エリアコミュニティハブ拠点「カメラボ」
■第二亀戸小学校「まちをみるめ」等、地域活動継続
■地域巻き込んだ情報発信「カメテレ」
■ファンづくりのきっかけづくり e-sports「カメスポ」

健康快適

■ユニバーサルデザイン採用
■With コロナ、After コロナ対応
・EV カゴ内空調換気対応、抗菌ボタン
・エスカレーター除菌対応
・出入り口サーモ対応
■クリニックモールなど、テナントと連携した健康増進イベント

○コージェネレーションシステム

災害時の破損に強い中圧ガスを引き込んだ地区ガバナを設置。「KAMEIDO（カメイド） CLOCK（クロック）」の屋上に、コージェネレー ションシステムを導入し、商業施設の電力供給も実施。災害時においても、ガスから電力を生み出し、商業施設だけでなく、住宅・プラウドタワー亀戸クロスにも非常用電力を供給し、本敷地全体で災害に強い安心安全を供給します。



■地域共生型　街づくりへの継続的な取り組み

○地域交流の取り組み 「小学校教育プログラム～まちをみるめ～」

2019 年 9 月に「おとしよりのみるめ」「にほんごがわからない人のみるめ」等、
６つの他者の視点になりきり学校や街を観察していただき、自分が住む
街への興味関心を育む一方で、子供たちと当社グループ社員が同じ目線で
街の大切なものを活かしていく取り組みとして、小学校出張教育プログラムを
実施しました。

他者になりきる６枚のみるめカード

それから 1 年後、2020 年には開発が進み現地の様子は大きく変化しました。
そんな変化を毎日みつづける子供たちに、亀戸の未来について
考えてもらい、それを新聞にするお手伝いをしました。
感染症対策のため、オンライン形式で 2 日間開催しました。
１日目はサンストリート跡地にできる新しい街を理解してもらうために、
マンションギャラリーのツアーを開催。説明だけでなくクイズ形式にしたり、
子供たちからの質問に答える形で、工事の先にある街の完成イメージの理解を
促しました。２日目は、当社の社員が先生になり、新聞づくりのヒントになるような
アイデアを一緒に考えました。子供たちから、「街でやってみたいこと」を聞き出し、
開発の中で実現していくポイントに結びつけてお話しました。

○亀戸のまちをもりあげる PR 活動 「カメイドタートルズ」

サンストリート亀戸の元館長をはじめ、亀戸観光協会、地域の５つの
商店街の皆さまよりご協力をいただき、亀戸のありのままの魅力を発信し、
街をもりあげるためのプロモーション活動を行っております。
カメイドタートルズ公式 HP　https://kameido-turtles.jp/

2019 年 11 月より活動を開始して、現在までに約 180 本に及ぶ、記事の取材・掲載実施し、
「食べる」「遊ぶ」「住む」「学ぶ」を通じて、亀戸のさまざまな魅力を発信しています。
また、新型コロナ禍において、亀戸内の各商店街店舗への消毒用アルコール配布や、
東京都立墨東病院様、江東区内で子育て支援事業を行う一般社団法人ママリングス様へ、
マスクを合計 12,000 枚寄贈など、地域への貢献活動も推進しています。

KAMEIDO（カメイド） CLOCK（クロック）では、「カメイドタートルズ」の想いを承継し、
商業施設情報のみならず、地域情報を発信してまいります。

○「BE UNITED 構想」を実現する具体的な活動　ACTO（アクト）の活動拠点「まちのリビング」

住宅棟の４階部分に設置される ACTO 活動拠点「まちのリビング」は、プラウドタワー亀戸クロスの
居住者のみならず、周辺地域の方にも利用していただけるコミュニティ拠点施設です。
ワーク＆スタディスペース、ラウンジ、キッチン＆ダイニングなどのスペースを開設いたします。

ACTO

■物件概要

交通	ＪＲ総武線「亀戸」駅徒歩 2 分
敷地面積	22,989.26㎡　※プラウドタワー亀戸クロス敷地含む。二亀小増築敷地1,833.98㎡除く

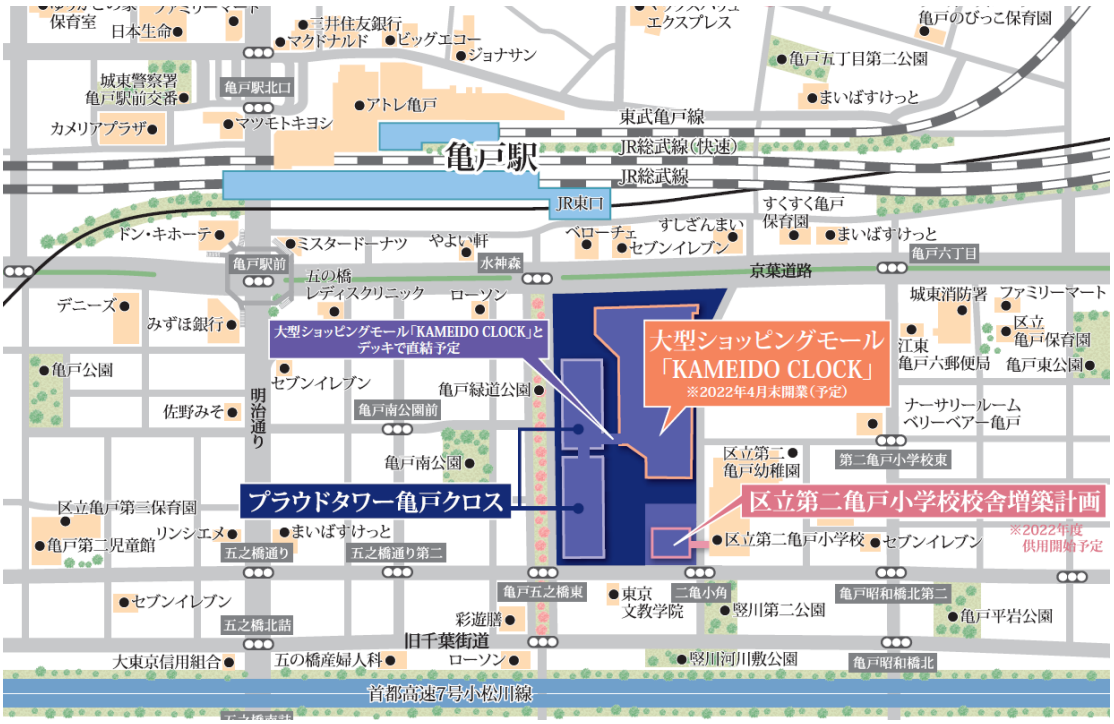
KAMEIDO　CLOCK（カメイドクロック）　概要

所在地	東京都江東区亀戸六丁目 31 番 6 号
延床面積	約 58,000 ㎡
店舗数	135 店舗
構造・規模	地上 6 階、地下 1 階 / 鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造
駐車場・駐輪場	駐車場：約 300 台（地上 5 階、6 階） / 駐輪場：約 1,200 台
事業主	野村不動産株式会社
基本設計・監修	株式会社東急設計コンサルタント
設計監理・施工	設計監理：前田建設工業株式会社一級建築士事務所 / 施工：前田建設工業株式会社
竣工日・開業日	竣工日：2022 年 3 月末(予定) / 開業日：2022 年 4 月末頃(予定)
ティザーサイト	https://www.kameidoclock.jp

プラウドタワー亀戸クロス　概要 【分譲中】

総戸数	934 戸
所在地	東京都江東区亀戸六丁目 31 番 1 号（ゲートタワー）、2 号（ブライトタワー）
階数	住宅棟　地上 25 階、地下 2 階
間取り	1R ～4LDK
専有面積	28.48 ㎡～135.49 ㎡(他に専有トランクルーム面積 0.64 ㎡～8.09 ㎡) ※合計専有面積 29.88 ㎡～138.44 ㎡
竣工日	2022 年 1 月下旬予定
売主	野村不動産株式会社、三菱地所レジデンス株式会社
施工	前田建設工業株式会社
公式ＨＰ	https://www.proud-web.jp/mansion/b115280/

現地案内図



■参考）野村不動産グループの商業事業のその他シリーズブランド

【GEMS シリーズ】

コト消費である飲食特化型の都市型商業施設ブランドとして 2012 年にスタート。
首都圏を中心に人や企業が集まる人気エリアやビジネスの中心地、交通の拠点などで、緻密なマーケティングと立地特性に応じた柔軟な発想を取り入れ、こだわりの飲食店を集積させたグルメタワーとして好評を頂き、現在までに 20 棟を開業しています。

施設 HP：http://www.gems-portal.com/

【MEFULL シリーズ】

都市型商業施設事業の新たなブランドとして、「健康・学び・くらし」のサービス業種を主体としたテナント構成の施設を展開。女性やお子様も「安心・安全」に使っていただける「清潔かつ品格ある」施設を目指し、エンドユーザーの暮らしに「満足」を与えられる商業施設を提供いたします。

施設 HP：https://mefull.jp/

【SoCoLA シリーズ】

当社グループでは、新たな価値創造を通じ社会課題の解決を図るべく、「利便性」「快適性」「安心・安全」に優れた多機能な街づくりを推進しております。その街づくりにおいて、住まう方々の日常利便性を高め、日々訪れたくなるコミュニティを創出する商業施設として、地域密着型商業施設シリーズ『SoCoLA』を展開しており、「地域住民のパートナー」として親しみやすく愛される施設となることを目指しています。

<ブランドロゴマーク>

<キャラクター　かいじゅうソコラ>

「SoCoLA」とは、“**すぐそこにある COMMUNITY LAND**”を集約した造語。「ちょっとソコラでお買い物」といった誰もが言葉に出しやすい親しみやすさも含まれています。
また、親しみやすく愛される商業施設になりたいという思いの象徴として生まれたマスコットキャラクターを、施設の内装、チラシや WEB サイト、その他各種広告等のプロモーション活動に登場させていきます。

○SoCoLA 開発プロジェクト一覧(予定含む)

	物件名	所在地	開業日・時期
1	SoCoLA 若葉台	東京都稲城市	2020 年 3 月
2	SoCoLA 日吉	神奈川県横浜市	2020 年 4 月
3	SoCoLA 武蔵小金井クロス	東京都小金井市	2020 年 6 月
4	SoCoLA 用賀	東京都世田谷区	2021 年 4 月
5	SoCoLA 南行徳	千葉県市川市	2021 年 10 月
6	SoCoLA 阪急塚口クロス	兵庫県尼崎市	2022 年 秋（予定）